

ほらぐちともこ 5つの主張



①杉並から戦争をとめる!

軍事費2倍化・憲法改悪に反対
区の自衛隊募集業務は中止

②児童館をつぶすな!

廃止した児童館を元に戻せ
保育園の民営化は直ちに中止

③再開発計画の撤回!

大資本の利益ではなく、
地域住民の暮らしを守る

④貧困・生活破壊許さない

マイナカード保険証反対
公的な医療・福祉を守る

⑤社会を根本から変える

女性への差別・抑圧とたたかい、
働く人たちが人間らしく生きられる
社会をつくる

ほらぐちともこプロフィール

1988年宮城県仙台市出身。中学2年生で
イラク反戦デモに参加。法政大学で学生運
動の先頭に。2019年から杉並区議会議員。

4月23日は杉並区議会議員選挙です

期日前投票
4月17日(月)～22日(土)
午前8時半～午後8時

社会を変えるために、
2期目に挑戦します。

私が4年間、議会で「絶対反対」と反戦を貫いてきたのは、この社会を根本から変えたいからです。私はこれからも、田中区政を倒した「児童館つぶすな」「再開発・民営化反対」「労働者を使い捨てるな」の怒りの先頭で行動します。

ほらぐちともこ

@HoraguchiTomoko →



都政を革新する会 内部討議資料

ほらぐちともこ通信号外 2023年4月

〒168-0074 杉並区上高井戸 1-32-40

TEL.03-3329-8813 info@horaguchitomoko.jp

ホームページ <https://horaguchitomoko.jp/>

杉並区議会議員

ほらぐちともこ

34歳
2期目へ

洞口朋子



ほらぐちともこは「絶対反対」で行動します!

杉並区の戦争協力に反対

岸田首相のウクライナ訪問は参戦表明です。軍事費2倍化・敵基地攻撃力保有の予算を通し、南西諸島をミサイル基地化し、米軍と一体となって対中国戦争を準備しようとしています。「台湾有事で数千人の自衛隊員が戦死」というシナリオも。そうした中で杉並区は、15歳・18歳・21歳の名簿を作成し、自衛隊に閲覧させています。大軍拡と一体で若者を軍隊に入れる募兵活動が一気に強まろうとしています。若者を戦場に送るな! ほらぐちともこは自治体の戦争協力に反対して闘います。

「児童館を守れ」を貫く

41あった児童館が26まで減らされ、岸本区政になっても下高井戸児童館の廃止が強行され、阿佐谷南児童館の廃止も狙われています。残った児童館も人員不足、非正規職化が進んでいます。学童クラブの待機児童対策のためにも、子どもたちの居場所を守るためにも、廃止された児童館を元に戻す必要があります。民営化された保育園も、直ちに直営に戻すべきです。前区長が進めた阿佐ヶ谷再開発や西荻の道路拡幅も撤回させましょう!

田中区政	岸本区政	ほらぐち
自衛隊募集業務を推進	田中区政と変わらず	絶対反対
児童館の廃止	下高井戸児童館廃止を承認	絶対反対
保育園の民営化	6保育園の民営化を推進	絶対反対
区職員の非正規職化	田中区政と変わらず	絶対反対
大資本のための再開発	田中区政の計画を続行	絶対反対

女性への差別・抑圧とたたかいます

非正規、低賃金・貧困、セクハラ・パワハラなど、女性に矛盾を押しつけて成り立つ資本主義社会そのものが問題です。戦争の時代のなかで女性差別が強まっています。女性の皆さん、一緒に声をあげ、行動しましょう。私はその先頭に立ちます。



赤嶺知晃さん(全学連委員長 沖縄大学)より

僕の住む沖縄でも「ミサイル避難訓練」を県庁職員がやらされている。こうしたなかで全学連の先輩のほらぐちさんが労働者の戦争動員に反対し、戦争を進める自国政府と闘う国際連帯で戦争を止めようと訴えている。ほらぐちさんを支持することは、戦争を絶対に許さず、社会を変えることにつながっています。写真左/石垣島へのミサイル配備に体を張って抗議する赤嶺さん

狩野れい子さん(介護労働者 浴風会労組副委員長 久我山在住)より

私たちは命を守る仕事に誇りを持っています。しかし賃金は安い。若い女性労働者が「私、まっとうに働いているんです。でも子どもの食べ物の心配をしなくてはならない。おかしくないませんか?」という意見を言ってきます。イギリスやアメリカの医療労働者のストライキの

報道を見て「日本はこれでいいんですか? ストライキをしましょう」と言って組合に入る人も。ほらぐちさんは、こうした労働者とともに行動する人です。戦争を止めることなしに労働者の生活や命は守れません。今回の杉並の選挙は、未来を決める選挙だと思っています。